

中学校部活動に関するアンケート 実施計画

I 調査目的

全国的に少子化が進展し、学校部活動が従来の体制での運営が困難となる中で、令和4年に、スポーツ庁及び文化庁から「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」が示されました。

少子化の中でも将来にわたり、生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保することを目指し、学校部活動の教育的意義や役割を継承・発展させた部活動の地域展開が求められています。

本町でも、令和4年より部活動検討委員会での協議を重ね、児童・生徒のニーズに応じた多様な活動ができる環境を整えるために、地域クラブや高校との連携のもと、部活動の地域展開を推進してきました。

令和7年には上述のガイドラインに対する最終提言がなされ、全国的に部活動の地域展開が急速に進む中、本町における運動部活動・スポーツ活動並びに文化部活動に関する意識や実態を把握するために、中学校生徒・保護者・教職員（管理職を含む）それぞれにアンケートを実施し、今後のスポーツ・文化芸術活動の運営体制や施策策定のための基礎資料としたいと考えます。

II 調査内容

1 中学生の調査内容

- (1) 部活動・スポーツ、文化活動実施状況
- (2) 部活動・スポーツ、文化活動への意識（意義、楽しさ、悩み、望む活動のあり方）
- (3) 地域クラブ活動に関する希望

2 保護者の調査内容

- (1) 現在の部活動に関して
- (2) 地域クラブ活動に関して
- (3) 地域クラブ活動にあたっての負担について

3 教職員の調査内容

- (1) 現在の部活動に関して
- (2) 地域クラブ活動に関して

III 調査対象

- 町内 ○中学生（全学年）
○運動部活動所属生徒保護者
○教職員《管理職を含む》

IV 調査時期 令和7年7月下旬～10月下旬

V 調査方法 WEB調査（インターネットを活用したアンケート調査）

- *調査対象者（回答者）に、WEB上のアンケートサイトにアクセスして回答してもらう調査